

2026年9月16日

報道関係 各位

住友不動産株式会社

時代の変遷とともに形を変え、会社設立時から四条河原町エリアの歴史を継承

京都住友ビル 竣工50周年

9月30日(水)より京都河原町ガーデンにて周年記念イベントを開催！

住友不動産株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:仁島 浩順)は、このたび京都住友ビル(現:京都河原町ガーデン、以下:本物件)が建替後、竣工50周年を迎えましたので、お知らせいたします。

当社の前身である泉不動産株式会社は、住友本社の不動産部門を継承する会社として、1949年12月に設立されました。設立当時に保有していたビルは、東京住友ビル(1933年竣工・1978年譲渡)、神戸住友ビル(1934年竣工・1975年譲渡)、本物件(1937年竣工・1976年建替)の3棟のみでした。そのなかでも本物件は、会社設立時から保有し続ける唯一のビルとして、当社の祖業の歴史と精神を受け継ぐ重要な資産となっています。

京都四条河原町とともに歩みを重ね、時代の変化とともに姿を変えながらも現在まで受け継がれてきた本物件は、今後も四条河原町エリアの繁栄を支える拠点として、地域の皆さまをはじめ多くの方々に親しまれ、愛される施設であり続けられるよう、一層の価値向上に努めてまいります。

今般、50周年を迎える際に、日ごろのご愛顧への感謝と、本エリアのさらなる発展への願いを込め、記念イベントを開催いたします。



【京都住友ビル(現・京都河原町ガーデン)】

【50周年イベント概要】

主催 : 住友不動産株式会社
開催日 : 2026年9月30日(水)～10月12日(月・祝) ※9月30日(水)に竣工50周年記念式典を開催いたします。
開催場所 : 京都河原町ガーデン 1F・7F イベントスペース
イベント内容 : ガラポン抽選会、スタンプラリー、四条河原町フォトエキシビジョン、記念モニュメント、その他コラボイベント

■周年式典を開催

開催日時：9月30日(水) 10:00～10:30

開催場所：京都河原町ガーデン 1F・7F イベントスペース

登壇者：・京都市産業観光局 地域企業振興室長 真鍋 隆浩 様
・四条繁栄会商店街振興組合理事長 亀井 邦彦 様
・河原町グリーン商店街振興組合理事長 谷口 仁一 様
・エディオン 京都河原町本店店長 田坂 寛 様
・住友不動産 理事 細川 隆司

式典内容：当社挨拶、来賓挨拶、テープカット、写真撮影



■周年イベントを開催

竣工50周年を記念して京都河原町ガーデンにおいて、周年イベントを9月30日(水)～10月12日(月・祝)で開催いたします。スタンプラリーなど小さなお子様にもお楽しみいただける体験型コンテンツに加え、京都住友ビルの歩みや歴史を深く感じていただける展示企画など、多彩なプログラムを実施いたします。さらに、「二十世紀電気目録-ユーレカ・エヴリカ-」主題歌アーティストによる特別ステージや、京都サンガF.C.とのコラボレーション企画も開催し、幅広い世代の皆様にお楽しみいただける内容となっています。

■イベント内容

1 カラフルシールで咲かせる記念モニュメント

50周年を記念した「50」のモニュメントに、参加者の皆さまに好きな色・大きさのシールを選んで貼っていただきます。



2 四条河原町 フォトエキシビジョン

京都住友ビルの歴史を物語る写真を展示し、まちの歩みを振り返ります。過去から現在へ時代の変化とともに姿を変え、まちにとけ込んできた様子を感じていただけます。

9/30(水)～10/12(月・祝)
@7F

3 スタンプラリー

館内5か所のスタンプをすべて集めた方、先着500名様に、景品を進呈します。
(対象：中学生以下のお子様)

10/3, 4(土・日)
10/9(金)～10/12(月・祝)
@館内5か所

4 ガラポン抽選会

お買い上げ金額3,000円ごとに抽選券を1枚進呈。(1,000円ごとに抽選補助券を1枚進呈) ※抽選補助券配布期間は、9/30(水)～10/12(月・祝)

抽選会実施期間：
10/9(金)～12(月・祝)
@7F

5 50周年記念メニューのご提供

本ビルの7, 8階「FOOD HALL」の一部の飲食店舗において、周年記念メニューをご提供いたします。

9/30(水)～10/12(月・祝)
@7F・8Fの一部店舗

■様々なコラボも開催 ※イベントやコラボは、一部変更の可能性がございます。

10/3(土) 11時～17時



©結城弘・京都アニメーション/明造電気商会

バンダイナムコミュージックライブ
「二十世紀電気目録-ユレカ・エヴリカ-」
プレミアムイベント

10/4(日) 13時～17時



@KYOTO.P.S.

京都サンガF.C.
アニバーサリーフェスタ

10/9・10(金・土) 13時～17時



宇治茶福寿園 京都の伝統を味わう
抹茶体験 & 煎茶淹れ方体験

■京都住友ビル歩み

1976年、本物件が竣工(建替)しました。四条河原町エリアは、戦後より京都随一の繁華街として発展を続け、百貨店や専門店が集積する商業の中心地として、多くの来訪者を集めていました。当社は、阪急京都線の終点である京都河原町駅に直結する立地を生かして新たなビル開発を推進しました。

建替後には、中核テナントとして四条河原町阪急が入居し、東から阪急、高島屋、大丸と百貨店が軒を連ねる四条通は、長年にわたり京都を代表する商業エリアとして多くの人々に親しまれてきました。2010年に四条河原町阪急が閉店した後、2011年には京都マルイを新たなテナントとして開業。神戸マルイ、なんばマルイに続く関西エリア3店舗目として、多くの来街者を迎え、四条河原町のにぎわいを支えてきました。2017年には、当社直営のレストラン街「FOOD HALL」を開店し、地域内外の賑わいをもたらしました。京都マルイの開店から10年が経った頃、当社が運営・開発する業態で、エディオンを核テナントとした商業施設「京都河原町ガーデン」にリニューアルいたしました。

【施設年表】

1937年8月	ビル竣工(建替前)
1976年9月30日	ビル竣工(建替)
1976年10月15日	四条河原町阪急 開店
2011年4月27日	京都マルイ 開店
2021年5月12日	京都河原町ガーデン 開店



〈建替前〉



〈建替後〉



〈マルイが新たなテナントに(2011年)〉

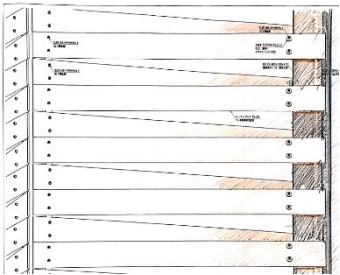
京都河原町ガーデンHP: <https://www.kyoto-kawaramachigarden.com/>

＜本件に関する報道関係者お問い合わせ先＞

住友不動産株式会社 広報部 TEL: 03-3346-1042 メールアドレス: koho@sumitomo-rd.co.jp

■半世紀の歴史を刻む 京都住友ビルデザインの継承

1976年（昭和51年）に竣工した本物件は、日本の伝統衣装である“着物”から着想を得た外装デザインを特徴としていました。今回のリニューアルにおいてもそのコンセプトを継承し、外装ルーバーを「横糸」、支柱を「縦糸」に見立てながら、一枚一枚を丁寧に組み上げることで、「反物」を織りなすようなファサードを実現しました。



ファサードデザイン スケッチ

四条河原町交差点に面する商業ビルでありながら、華やかな装飾に頼ることなく、造形はシンプルかつ端正にまとめ、街並みに凜とした存在感をもたらすデザインを追求しました。

また、「横糸」を表現したルーバーにはわずかな角度を設けることで、昼間は陰影による豊かな表情を生み出し、夜間には行灯のように柔らかな光が背後から漏れ出す設計としました。色彩についても竣工当時の意匠を踏襲しながら、「反物」を思わせる繊細な色の変化をルーバーに施すことで、単調になりがちな壁面に奥行きと表情を与えています。細部に至るまで丁寧に作り込み、京都の街並みにふさわしい品格ある外観を実現しました。

■スタートアップ向けインキュベーションオフィス「GROWTH京都河原町」

当社は、京都市と「多様な人材、スタートアップ、ベンチャーキャピタル等の交流促進に向けた連携協定」を2024年3月25日に締結しました。本協定は、2024年4月に京都河原町ガーデン8階へ開設したスタートアップ向けインキュベーション施設「GROWTH京都河原町」を活用し、人材・スタートアップ・投資家の交流促進とイノベーション創出を目指すものです。

主な連携内容は、①当社が展開するインキュベーションオフィス「GROWTH」のネットワークを活用した首都圏等から京都へのスタートアップ・VC誘致、②「大学のまち・京都」の強みを生かした学生起業家の支援、③好立地を活用したイベント開催や情報発信によるイノベーション創出です。

スタートアップ企業はもちろん、ベンチャーキャピタルや事業会社、学生の入居も見込まれ、施設内でのオープンイノベーションの促進も期待されます。



締結式の様子

左：住友不動産 理事 細川 隆司
右：京都市長 松井 孝治 氏

■会場案内

所在地	京都市下京区四条河原町東入真町68
アクセス	阪急京都本線「京都河原町」駅直結
	京阪本線「祇園四条」駅徒歩3分
敷地面積	3,165㎡
延床面積	29,045㎡（総売場面積：約13,500㎡）
階数	地上8階、地下3階

